

## 5. 地区整備の基本方針

整備目標である「交通結節機能の強化」、「拠点性の強化」に向けた地区整備の基本方針を示す。

### 1. 基盤施設

#### ① 機能性が高く、快適性が確保された駅前広場 (P. 5~7)

- ・公共交通の乗換え等の利便性向上のための乗降場の再配置などによる駅前広場機能の強化
- ・円滑に移動できる歩行者空間の確保やバリアフリー化などによる快適な歩行者環境の形成

#### ② 需要や利用目的に対応した自転車駐車場の確保、歩行者と自転車が安全な通行環境 (P. 8~10)

- ・将来予想される需要や暫定利用の解消などの課題に対応した自転車駐車場の整備
- ・自転車利用の目的などに応じた自転車駐車場の確保、効率的な利用の促進
- ・歩行者と自転車が快適に共存できる通行環境の確保

#### ③ 蒲田駅東西の連絡性強化のための自由通路 (P. 11~12)

- ・駅東西間の回遊性、災害時も含めた連絡性を強化する、24時間利用可能な東西連絡動線の確保
- ・駅・駅前広場間を円滑に移動できる歩行者空間の確保による公共交通利用の利便性の改善
- ・駅東西を連絡する自転車通行動線確保の可能性
- ・新空港線「蒲蒲線」整備に合わせた自由通路の確保

### 2. 空間形成

#### ① 蒲田の特性を活かした駅前空間の形成

- ・駅前広場の再整備による歩行者環境の改善、ゆとりを感じさせる空間の創出
- ・駅前周辺街区との連携による、建物建替時の駅前空間の一体的な歩行者環境の確保

#### ② 活気や潤いを感じる駅前広場周辺との一体的な歩行者空間の形成

- ・京急蒲田駅と結ぶ商業軸を重視した補助36号線の整備
- ・呑川や周辺集客施設へつながる回遊性を考慮した駅前広場の整備
- ・呑川緑道整備のための空間確保

### 3. 環境配慮

#### ① 地域環境にやさしいまちづくり

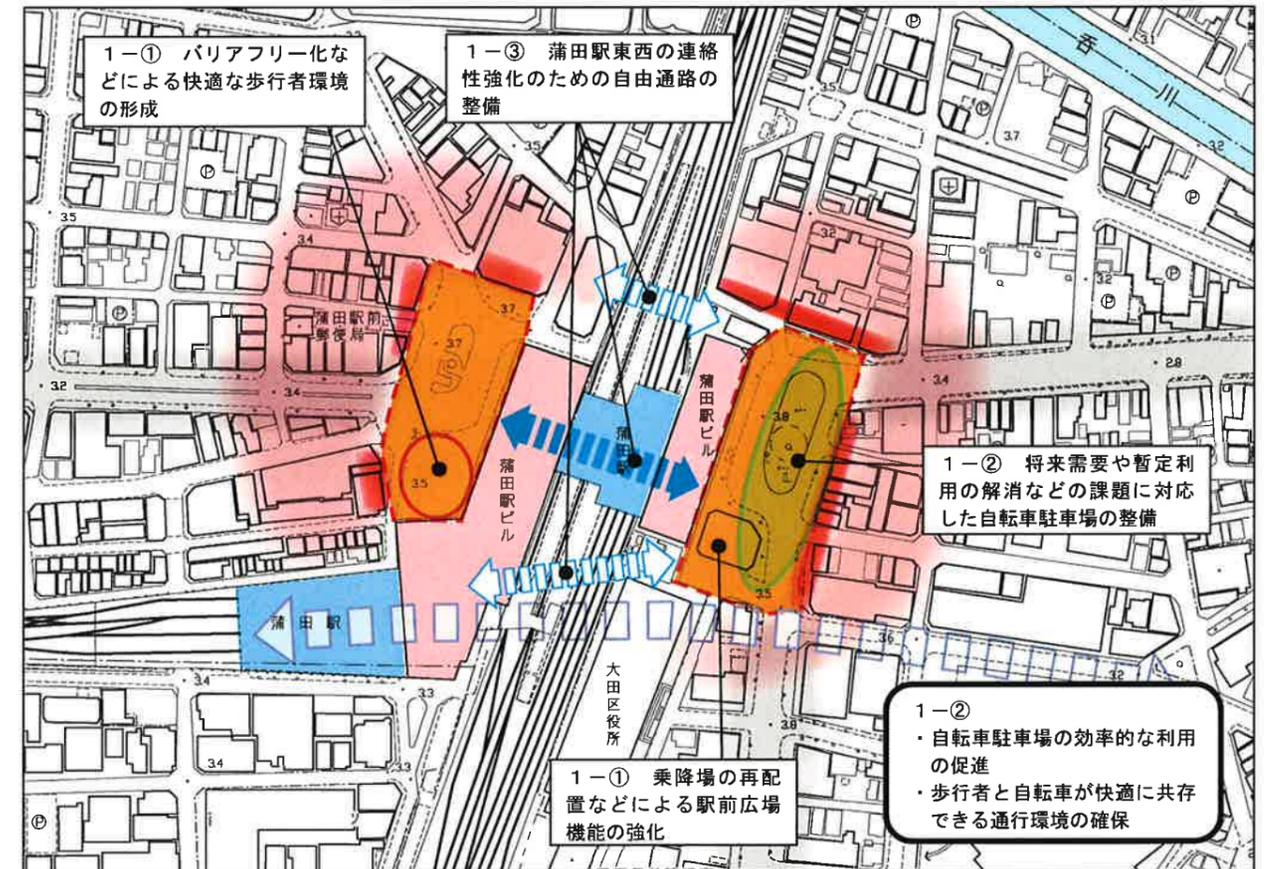
- ・公共施設整備における環境負荷を低減する設備の採用、太陽光等を活用したエネルギーの確保
- ・公共交通の利用促進や自転車利用の利便性向上による環境にやさしい移動手段の充実
- ・壁面緑化等によるヒートアイランド現象の抑制

### 4. 防災まちづくり

#### ① 防災機能を高める基盤整備と建物更新

- ・防災性の強化に配慮した基盤施設整備
- ・駅前広場周辺街区などの老朽化建物の建替え促進

### 基盤施設整備の方針



### 空間形成・環境配慮・防災まちづくりの方針

